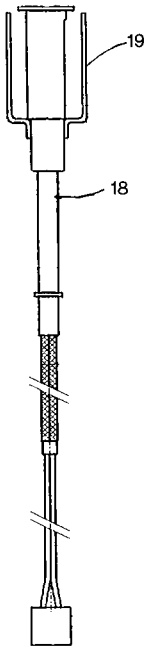
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】平成18年11月9日(2006.11.9)

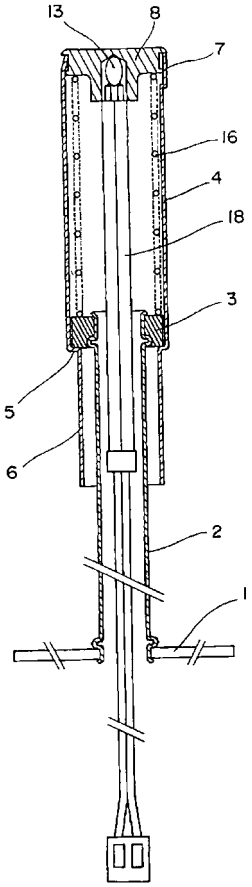
【公開番号】特開2001-4457(P2001-4457A)
【公開日】平成13年1月12日(2001.1.12)
【出願番号】特願平11-170336
【国際特許分類】
Ｇ０１Ｋ　7/22　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０１Ｋ　7/22　Ｊ

【手続補正書】
【提出日】平成18年6月9日(2006.6.9)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００４】
【課題を解決するための手段】
よって、本発明は、コンロ台等の固定部１に垂直の固定支持筒２の下端を固定し、固定支持筒２の上端には鍔体３を設け、鍔体３の外周にはバネ１６で常時上方に付勢されている上下摺動自在の上下摺動筒４を取付け、上下摺動筒４の側面には保護カバー１９を取付け、保護カバー１９の底面に穴２０を設け、前記上下摺動筒２の上部に金属集熱体及びセンサを装着した炊事具の温度検出具としたものである。また、本発明は、コンロ台等の固定部１に垂直の固定支持筒２の下端を固定し、固定支持筒２の上端には鍔体３を設け、鍔体３の外周にはバネ１６で常時上方に付勢されている上下摺動自在の上下摺動筒４を取付け、上下摺動筒４の側面には保護カバー１９を取付け、保護カバー１９の底面に穴２０を設け、前記上下摺動筒２の上端は開放して開口部７とし、開口部７には集熱部９の中央に下方に向けて縦取付筒１２を一体的に突設させた金属集熱体８を取付け、縦取付筒１２内の縦収納凹部１４内に熱伝導性接着材１５を充填後センサ１３を挿入して固着した炊事具の温度検出具としたものである。
【手続補正２】
【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】全図
【補正方法】変更
【補正の内容】

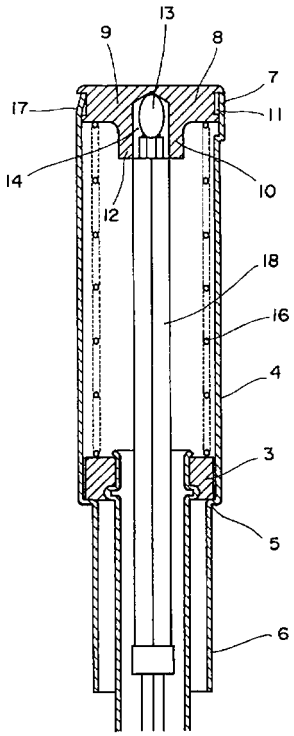
【図１】


19
18

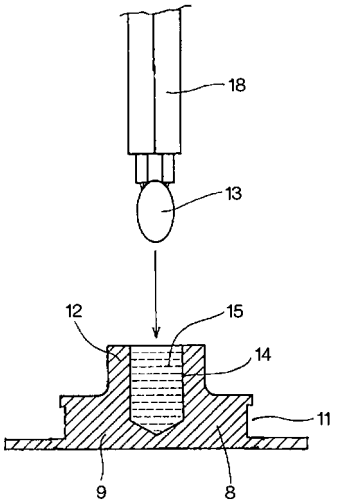
【図２】


13
8
7
16
4
18
3
5
6
2
1

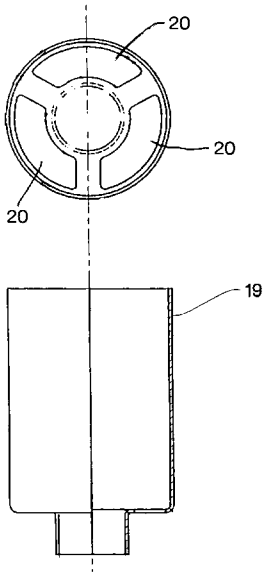
【図３】


9
13
8
7
17
11
14
10
12
18
16
4
3
5
6

【図４】


18
13
12
15
14
11
9
8

【図５】



【図６】

